

# 名古屋丸の内ロータリークラブ Nagoya Marunouchi Rotary Club Weekly Report

例会会場：名古屋クレストンホテル  
(TEL : 052-264-8000)

例会曜日：木曜日 12時30分  
クラブ会報広報委員長：黒田 覇太郎  
HP : <http://nagoya-marunouchi-rc.org/>

2023-24年度 R.I. テーマ  
会長：ゴードン R. マッキナリー



世界に希望を生み出そう

承認  
会長  
幹事  
事務局

1995.03.28  
松尾 雄二郎  
今村 昌根  
名古屋クレストンホテル  
1007号  
名古屋市中区栄 3-29-1

TEL 052-263-1324  
FAX 052-263-0730  
E-mail seinan1@fancy.ocn.ne.jp

松尾 雄二郎 会長 年度目標 : 親睦、親睦、そして親睦、楽しんで 30周年につなげましょう

第1232回 例会 No. 8 令和5年 9月14日 (木)

例会変更 親睦夜間例会

於：柳橋テラスピアホール 18時～

■ロータリーソング

■出席報告 会員43名中21名出席  
■出席率 51.21% 出席計算人数41名  
■ゲスト 会員ご家族ご友人4名

## 会長挨拶

松尾 雄二郎

皆様こんばんは

まいどまいどの恵利親睦委員長ありがとうございます。  
今年は親睦大活躍の1年ですが、夜例会に30名のエンターはとても嬉しいです。  
楽しいのが一番、参加して頂けば楽しんでいただけたらと思います。  
こういったイベントにお友達を是非連れてきてください、どうせ遊ぶお友達、一緒の機会をロータリーで過ごせば楽しくて1回分身体が楽になります。  
輪が広がるのは良い事だけです。候補者の中嶋君も呼んでいます。本日も一日宜しくお願いします。

長谷川さんのご発声で乾杯！！



## 今後の例会予定

※ 9月21日(木) 休会  
9月28日(木)「ガバナー公式訪問」名古屋みなとRC合同例会  
10月5日(木)「米山月間卓話」  
地区米山記念奨学委員長 大橋 均さん  
米山奨学生 ド・テイ・ニヤットさん

## 美味しいビールで歓談風景





最後は田島副会長の一本締めでお開きです



## 財団 NEWS 8月号より抜粋転載

### ポリオプラス

ロータリー会員はこれまで、予防接種キャンペーン、地域社会の協力促進、募金と認識向上、各国政府に対する支援の呼びかけに力を入れてきました。今日、多くの会員がポリオ根絶達成に向けて世界各地で活動しています。今年も世界ポリオデー（10月24日）に向けて、ポリオ根絶を成し遂げるための活動にぜひご協力ください。

ポリオ根絶活動の重要性が世界的に高まっています。今年5月、ジュネーブで開催された世界保健総会では、野生型ポリオウイルスの連鎖を絶つ機会について話し合いが行われ、専門家は、予防接種を受けていない子どもたちに手を差し伸べることが成功の鍵であることに合意しました。日本ではG7首脳会合とG7保健相会合が開かれ、ポリオのない世界を迅速に実現するという緊急の必要性が強調されました。

ポリオ根絶はロータリーの最優先課題です。皆さまのご支援を何卒お願い申し上げます。

### ポリオプラスソサエティ (PPS)



ポリオプラス・ソサエティ (PPS) は、ポリオ根絶まで毎年100米ドルを「ポリオプラス基金」にご寄付いただくロータリー会員の参加・登録を進めていただく地区主導のプログラムで

す。ポリオの根絶を目指し、この機会にぜひ地区内での推進をご検討いただけますと幸いです。PPSの詳細は、財団室NEWS6月号もご参照ください。

※ポリオプラス基金へのご寄付は、ポール・ハリス・ソサエティ (PHS) とポリオプラス・ソサエティ (PPS)、双方の認証の対象となります。

### ロータリー災害救援基金へのご寄付に関する最新情報

ロータリー災害救援基金・補助金の試験段階（2019～2022年度）が終わり、災害救援基金が正式なものとなり、年次基金と災害救援基金との違いを明確にするための変更が加えられました。

2023年7月1日より、災害救援基金へのご寄付は次のように扱われることとなります。

#### 災害救援基金へのご寄付で可能なこと

- 財団の認証ポイントに加算され、寄付者の累積寄付額に算入される
- ポール・ハリス・フェロー、ポール・ハリス・ソサエティ、メジャードナー、アーチ・クラフ・ソサエティの認証の対象となる
- クラブによる「100%財団寄付クラブ」バナー認証の対象となる

#### 災害救援基金へのご寄付で可能ではないこと

- クラブの年次寄付目標への算入
- 一人あたりの年次基金寄付の計算における算入
- DDF の創出
- Every Rotarian, Every Year またはロータリー財団友の协会会员としてのステータスを維持するための算入

2023年7月1日より、災害救援基金へのご寄付は、年次基金の寄付額には算入されませんのでご注意ください。

また、月次寄付レポートや寄付詳細レポートなどに「その他」として表示されます。

### ウクライナ救援基金

ウクライナ支援のためのご寄付は、過去14カ月間で1,600万米ドルが集まり、戦争の被害を受けた人びとへの支援を提供する何百件もの補助金活動に生かされました。ご寄付は、ウクライナや世界各地でのウクライナ難民を支援し、復興活動をサポートする会員主導のプロジェクトに役立てられました。

しかし、依然として大きなニーズがあります。

ロータリーでは引き続き、食糧、安全な水、衣服を提供するために災害救援補助金を承認していきます。

また、病院への電力の供給、負傷した市民の治療、家を追われた家族へのシェルターの提供のための補助金も承認しています。これらを実施していくためには、引き続きご支援が必要とされています。

現在、ウクライナ救援基金からの資金がすべて使い尽くされたため、必要物資を届けるための補助金40件以上が保留状態となっています。

ウクライナ救援基金へのご寄付を、ぜひご検討いただけましたら幸いです。

